

科目名	母性看護Ⅰ (母性看護概論)					DP3 DP4	看護高等課程
学年	1 年	分野	専門 母子看護	時間数	9 時間	担当 教員	外部講師
科目 概要	母性の特徴を理解して、母子保健・医療・福祉の動向と対策を知り、一生を通じて健康で平和な家庭生活を営むことができるために必要な看護を学ぶ。						
到達 目標	1. 母性看護の特徴と役割を理解できる。 2. 母子保健・医療・福祉の動向と対策を学び、母性に関する諸問題について考える。						
回数	単元項目			授業内容		形態	担当教員
1～5	母性看護とは			母性と母性看護とは、母性看護を学ぶ目的、母性看護の在り方		講義	外部講師
	母性の特徴			身体的特徴、心理的特徴、社会的特徴			
	母性各期の特徴と看護			小児期、思春期、成熟期、更年期、老年期			
	母子保健の現状と動向			母子保健の発展の歴史、母子保健統計からみる動向、母子保健対策			
	女性の健康と権利に関する概念			リプロダクティブヘルツ/ライツ セクシャリティ、ドメスティックバイオレンス ヘルスプロモーション			
	母性看護における安全管理			母性看護における医療安全とは、新生児の事故防止策、事故発生への対応、災害時の対応			
	試験					試験	
評価 基準	100 点満点とし、6 割以上を合格とする。また、授業時間数の 3 分の 2 以上の出席が必要となる。						
評価 方法	出席状況と講義への参加態度、筆記試験などで総合的に評価する。						
教科書	看護学入門 12 母性の看護 必要時、資料等は配布する。						
履修上の 注意点							